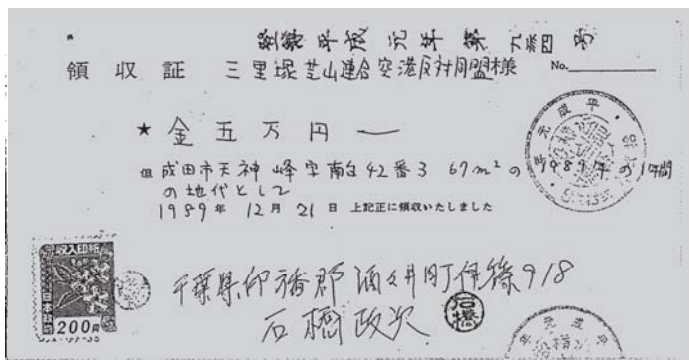




地代の支払いを証明する領収証の1枚。公証人・横山三省氏の認証記録もあり、正当な権利を示す確たる証拠だ

【解説】 天神峰現闘本部裁判とは……

■この裁判は、成田空港の欠陥のひとつである「ハ」の字に曲がった誘導路をめぐる事件です。予定地に建つ建物を撤去しようとして、2004年3月に、成田空港会社が所有者の反対同盟を相手に起こしました。

■最大争点は、地上権（反対同盟が土地を使用する正当な権利）の成否です。

■これを立証するためには①建物の二重構造（登記された建物と実地検認するための実地検証、②旧地主（石橋政次氏）の念書や地代の領収証と、そのための公正な証人調が必要が必要です。

■空港会社は木造建物は解体されたと主張していますが、念書や領収証などの不利な証拠を崩そうと必死です。ビデオリンクはこのための証人隠しであり、偽証を許す不当な措置です。

この証人は最重要証人の一人です。反対同盟は証人の義父との間で地上権を設定し、毎年地代を納めてきました。証人はこの支払いに立ち会い、地代を直接受

●公開による真実の証言が必要です

いわゆる「犯罪被害者保護」の要請から導入されたこの例外的な方式（ビデオリンク）を、建物撤去・土地明け渡しの本件に適用するとは、まったく異常です。召還される証人（旧地主の長男の嫁）は、「犯罪被害者」でもなんでもありません。

●まるで戦前の暗黒裁判

仲戸川裁判長は、これまで強権を乱発してきました。絶対不可欠の実地検証を拒否しています。私たちは2度忌避を申し立てましたが、決定がでないうちから期日を一方的に指定しました。

あげくの証人隠しは、もはや公正な裁判と言えないどころか、まるで戦前の暗黒裁判です。裁判員制度と一体の暴挙。証人隠しの仲戸川裁判長弾劾！

市民のみなさん！ 千葉地裁民事5部の仲戸川隆人裁判長は、私たちの裁判でたいへん偏った訴訟指揮を続けています。今日の法廷では、なんと裁判の最重要証人を法廷に召還せず、別室に隔離し、モニターを通して「尋問」するといひます。

本日3/12
監視の目を！

仲戸川裁判長（民事第5部）の

証人隠し「徹底弾劾！」

ビデオリンクで最重要証人を密室に隔離 偽証を許す不当きわまる訴訟指揮

け取ってきました。その真実の証言が裁判を決めると言って過言ではありません。空港会社にとって決定的に不利な事実を、偽証で乗り切るための措置がこのビデオリンクです。（解説参照）